

39号 特集 今こそ問われる生活支援センターのあり方
～さいたま市モデルにみる自治体と地域の連携～

障害者自立支援法がいよいよ施行され、障害を持った方々の生活が厳しくなる今、改めて障害者の生活には何が必要なのか。

さいたま市での取組みを、各関係者インタビューをまじえたレポート、並びにさいたま市内の生活支援センター職員によるシンポジウムから報告する。そこから浮かび上がる実態とニーズが皆さまの心に届けばと思う。